

(様式1)

校番	高8
----	----

平成28年8月4日

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成29年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選定手順の内容
6月 8日（水）	・平成29年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月22日（水）	・校長は校内における平成29年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「平成29年度使用教科用図書選定委員会」を組織する。 ・選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。 ・校長は、調査員を任命する。 ・選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。
6月22日（水）～	・調査員は選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
7月 6日（水）	・調査員は調査結果を選定委員に報告する。
8月 2日（火）	・選定委員会を開催し、平成29年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。 ・校長は、選定委員会からの答申に基づき、平成29年度使用教科用図書申請書を作成する。
8月 4日（木）	・校長は、広島市教育委員会へ、平成29年度使用教科用図書申請書を提出する。

(様式2)

校番	高8
----	----

平成28年8月4日

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特徴

佐伯区美鈴が丘団地の中に位置する全日制普通科高校で、1・2学年6クラス、3学年7クラス計19クラスの中規模校である。校訓「進取・友愛・節度」に示すように、問題意識を持って創造的な発想をし、主体的に考えて行動でき達成感を持てる人間、家族や友人を信頼し、大切にするとともに、多様な人間と協働して課題解決に向けて取り組むことのできる人間、自律した姿勢で自己実現に向けて積極的に行動することのできる人間の育成を目指している。

魅力ある高校づくりを目指し、少人数・習熟度別授業、中高連携、学習合宿など多方面において積極的な取組を行っている。また、部活動やボランティア活動などの体育的、文化的活動も活発である。進路指導においては生徒の希望する進路の実現に向けて進路ガイダンスを実施するなど学校全体として取り組み、着実に進路実績を伸ばしている。

2 生徒の実態

佐伯区の小高い団地の中にあるという地域性から地元出身の生徒が多く、在校生の多くが佐伯区および西区在住である。地元地域以外からは、本校の教育方針に魅力を感じて入学を希望する生徒以外にも、部活動を目的に本校を希望する生徒もいる。生徒の学力層は幅広く、難関大学を目指す生徒から基礎基本の定着を必要とする生徒まで多岐にわたる。ほとんどの生徒が進学を希望し、就職する生徒は例年数名である。毎年、30人前後が国公立大学に進学し、広島市内の私立大学・短大への進学者が最も多い。学習に対する向上心を持つ生徒が多く、部活動やボランティア活動などにも熱心に取り組む。

3 調査の観点及び視点

	観点	視点
①	基礎基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述
②	学習方法の工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫

## 平成29年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書

### 記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科書（生徒が購入しないもの）は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

広島市教育長様  
 (学校教育指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
1	国語	国語総合	104 数研	国総 350	改訂版 高等学校 国語総合	◎	◎	◎	○	◎	生徒の興味関心を高めるため、教材に関連したテーマの理解を深めるための学習を行うことができる。また、課題解決的な学習を行うことができ、脚注や教材末の設問を多く設定している。
			17 教出	国総 342	国語総合	◎	○	◎	◎	◎	
2	国語	現代文B	15 三省堂	現B 304	精選現代文B	◎	◎	◎	○	◎	言語活動の充実が図られるよう、自ら課題を設定し、必要な情報を集めて自分の意見を発表するなどの課題を示した「批評のまなざし」を設けている。
			143 筑摩	現B 315	精選現代文B	◎	◎	◎	○	○	
③	国語	現代文B	15 三省堂	現B 304	精選現代文B	◎	◎	◎	○	◎	言語活動の充実が図られるよう、自ら課題を設定し、必要な情報を集めて自分の意見を発表するなどの課題を示した「批評のまなざし」を設けている。
2	国語	古典B	15 三省堂	古B 306	精選古典B	◎	◎	◎	◎	○	生徒の興味関心を高めるため、「古典の扉」に今に生きた古典の魅力を掲載している。また、課題解決的な学習が実施できるよう、「学習の手引き」に内容を掘り下げるための設問を示している。
			2 東書	古B 302/303	精選古典B 古文編/漢文編	◎	○	◎	◎	○	
③	国語	古典B	183 第一	古B 324	高等学校 標準古典B	◎	◎	◎	◎	◎	思考力・判断力・表現力を身に付けることのできるよう、適宜、「言語活動」を設けている。また、生徒の興味関心を高めるため、様々な視点で解説したたたを掲載している。
2	地理歴史	世界史A	46 帝国	世A 314	明解 世界史A	◎	◎	○	○	◎	近現代史の大きな流れをつかみ学習ができるよう、特設ページ「明解!近現代史」を適宜設けている。探究的な学習に取り組みよう、単元「持続可能な社会への展望」で、具体的な事例を複数示している。
			81 山川	世A 315	現代の世界史 改訂版	◎	○	○	○	○	

校番 高8

平成28年8月4日

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
2	地理歴史	世界史B	81 山川	世B 310	詳説世界史 改訂版	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒が見通しを持って学習に取り組めるよう、各章の冒頭にこれから学習する内容を概論で掲載している。
			2 東書	世B 308	世界史B	◎	○	○	○	○		
2	地理歴史	日本史B	81 山川	日B 309	詳説日本史 改訂版	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒が見通しを持って学習に取り組めるよう、各章の冒頭において、その章で学習する内容を概論としてまとめ掲載している。
			2 東書	日B 303	新選日本史B	◎	○	○	◎	○		
2	地理歴史	地理B	46 帝国	地B 304	新詳地理B	◎	◎	○	◎	○	選定	生徒が主体的な学習に取り組めるよう、学習課題を示す「リード」、学習のまとめを行う「チェック」を各ページに掲載している。
			130 二宮	地B 305	新編 詳解地理B 改訂版	◎	○	○	◎	○		
2	地理歴史	地理B	46 帝国	地図 310	新詳高等地図	◎	○	◎	◎	○	選定	生徒が主体的に活用できるよう、テーマを示し主題図を複数掲載する特集ページ「GLOBALEYE」を設けている。
			130 二宮	地図 304	高等地図帳	◎	○	○	○	○		
③	地理歴史	地理B	46 帝国	地B 301	新詳地理B	◎	◎	○	◎	○	選定	生徒が理解を深めることができるよう、学習内容に関連したテーマや新しい動きを説明する「Topic」を適宜掲載している。
			46 帝国	地図 302	新詳高等地図	◎	○	◎	◎	○		

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
③	地理歴史	世界史 研究	81 山川	世B 304	詳説世界史	◎	○	◎	◎	○	選定	生徒が学習したことを大きくとらえることができよう、各節ごとに見開き2ページで「まとめ」を設けている。
③	地理歴史	日本史 研究	81 山川	日B 301	詳説日本史	◎	○	◎	◎	○	選定	生徒が史料を通して歴史的事象を考察することができよう、関連する史料を原文で適宜掲載している。
③	地理歴史	地理研究	46 帝国	地B 301	新詳地理B	◎	◎	○	◎	○	選定	生徒が理解を深めることができよう、学習内容に関連したテーマや新しい動きを説明する「Topic」を適宜掲載している。
③	地理歴史	地理研究	46 帝国	地図 302	新詳高等地図	◎	○	◎	◎	○	選定	生徒が主体的に活用することができるよう、主題図や資料をもとに考えを深めることができよう、課題を示した「考察」を適宜設けている。
1	公民	現代社会	35 清水 7 実教	現社 317 現社 314	高等学校 新現代社会 新訂版 高校現代社会 新訂版	◎	◎	◎	○	◎	選定	単元の冒頭に「Question」を設け、学習のポイントを示している。テーマについて考察することができよう、特設ページ「○」について考えよう」を適宜設けている。
3	公民	倫理	7 実教 35 清水	倫理 301 倫理 308	高校倫理 高等学校 新倫理 新訂版	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒の興味関心を高めることができよう、各節の冒頭に、学習内容の概要と関連する絵図を掲載している。

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
3	公民	政治・経済	2 東書	政経 302	政治・経済	◎	○	◎	◎	◎	選定	言語活動の充実を図ることができよう、各節のまとめとして、学習内容をまとめたり、説明したりする課題を示している。
			35 清水	政経 306	高等学校 現代政治・経済 最新版	◎	○	◎	○	○		
1	数学	数学I	104 数研	数I 328	改訂版 高等学校 数学I	◎	◎	◎	◎	○	選定	中学校で学習した内容を振り返ることができよう、巻末に中学校で学習した基本事項を設けている。また、数学の興味関心を高めるよう、内容に関連した「コラム」を取り上げている。
			104 数研	数I 329	改訂版 新編 数学I	◎	○	◎	◎	○		
2	数学	数学II	104 数研	数II 310	高等学校 数学II	◎	◎	◎	○	◎	選定	学習内容の定着を確認して見直しを持って進めることができよう、節末問題に参考とす問題番号を付している。
			104 数研	数II 311	新編 数学II	◎	○	○	○	◎		
3	数学	数学III	104 数研	数III 309	高等学校 数学III	◎	○	◎	○	○	選定	興味関心を持って取り組むことができよう、章の始めには、内容に関する数学者を取り上げ、数学が発展してきた様子を学べるようにしている。
			104 数研	数III 310	新編 数学III	◎	○	○	○	○		
1	数学	数学A	104 数研	数A 328	改訂版 高等学校 数学A	◎	○	◎	◎	○	選定	スムーズに高校で学習する内容に取り組みよう、中学校で学習した基本事項を巻末に設けている。また、章末問題は、その章の復習問題をA、総合的な問題をBと分類して示している。
			104 数研	数A 329	改訂版 新編 数学A	◎	○	○	○	○		
2	数学	数学B	104 数研	数B 310	高等学校 数学B	◎	◎	◎	○	◎	選定	基本事項の定着を図ることができよう、節末問題には参考となる問題番号を付しており、章末問題はその章の復習問題をA、総合的な問題をBと分類して示している。
			104 数研	数B 311	新編 数学B	◎	○	○	○	○		

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その5)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
③	数学	発展数学	104 数研	数Ⅱ 310	高等学校 数学Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	選定	学習内容の定着を確認して見直しを持って進めることができよう、節末問題に参考とする問題番号を付している。
③	数学	数学演習 A	104 数研	数Ⅰ 311	高等学校 数学Ⅰ	◎	◎	◎	◎	◎	選定	興味関心を高めることができよう、内容に関連した「コラム」を取り上げている。また、発展的な内容は扱う内容に応じて「研究」「発展」に分類している。
③	数学	数学演習 B	104 数研	数Ⅱ 310	高等学校 数学Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	選定	学習内容の定着を確認して見直しを持って進めることができよう、節末問題に参考とする問題番号を付している。
2	理科	物理基礎	2 東書	物基 311	改訂 物理基礎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	基礎基本の定着を図ることができよう、中学校の学習内容の復習や「特集」を掲載している。また、言語活動の充実に向け、各節冒頭に学習内容に関する問いを設定している。
			104 数研	物基 318	改訂版 物理基礎	◎	◎	◎	◎	◎		
3	理科	物理	2 東書	物理 301	物理	◎	◎	◎	◎	◎	選定	学習内容の定着を図ることができよう、既習事項を「Re」で確認できる構成となっている。また、本文の学習のポイントや留意点を整理した「NOTE」を設けている。
			104 数研	物理 304	物理	◎	◎	◎	◎	◎		
1	理科	化学基礎	104 数研	化基 320	改訂版 新編 化学基礎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	基礎基本の定着を図ることができよう、章の冒頭の「復習」で中学校までの学習内容を確認できるように整理している。また、本文の内容を整理した「Check&Go」を設けている。
			7 実教	化基 316	新版化学基礎 新訂版	◎	◎	◎	◎	◎		



広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記 言語活動		
2	理科	化学	2 東書	化学 301	化学	◎	◎	◎	○	選定	学習内容を振り返り、理解を深めることができるよう、各編末に章ごとの内容を確認する「記述問題」を掲載している。
			7 実教	化学 303	化学	○	◎	○	○		
③	理科	化学	2 東書	化学 302	新編化学	◎	○	○	◎	選定	学習内容の理解を深めることができるよう、本文中の反応を図や写真で解説した「図説化学」を掲載している。
2	理科	生物基礎	104 数研	生基 316	改訂版 生物基礎	◎	◎	◎	◎	選定	基礎基本の定着に加え、科学的理解が深まるよう、「発展」を掲載している。また、「生徒の興味関心を高めるため、巻末に「生物図鑑」を掲載している。
			2 東書	生基 311	改訂 生物基礎	○	○	○	◎		
3	理科	生物	104 数研	生物 303	生物	◎	◎	○	◎	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、最新の研究や話題を「参考」に掲載している。また、言語活動の充実を図ることができ、各章に「探究活動」を設定している。
			2 東書	生物 301	生物	◎	○	○	○		
2	理科	地学基礎	104 数研	地基 309	新編 地学基礎	◎	◎	◎	○	選定	学習内容を振り返り、基礎基本の定着を図ることができるよう「POINT CHECK」を設けている。また、興味・関心を高めることができるよう、「Column」を掲載している。
			7 実教	地基 307	地学基礎 新訂版	○	○	○	○		
③	理科	化学基礎 演習	2 東書	化基 301	化学基礎	◎	◎	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、日常生活と関わる内容を扱った「序編」と学習内容を深める「PLUS」を掲載している。

広島市教育長 様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その7)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
③	理科	生物基礎 演習	104 教研	生基 306	生物基礎	○	◎	◎	○	◎	選定	生徒の興味関心を高めるとともに、言語活動の充実を図ることができよう、探究活動の進め方について詳しく説明したページや、「探求の道標」を掲載している。
			61 啓林館	地基 303	地学基礎	◎	○	◎	○	◎	選定	
1	保健体育	保健	50 大修館	保体 304	現代高等保健体育改訂版	◎	◎	○	◎	◎	選定	生徒の興味関心を高めるとともに、言語活動に充実させることができよう、「健康にかかわる行動を考えてみよう」「マイスポーツライフの設計」などを設けている。
			183 第一	保体 306	高等学校 改訂版 保健体育	◎	○	○	◎	○	選定	
②	保健体育	保健	50 大修館	保体 301	現代高等保健体育	◎	◎	○	◎	◎	選定	歌謡や演奏する際活用しやすいう、譜面を見開きで大きく掲載している。生徒が学習に主体的に取り組むことができるよう、演奏や鑑賞のポイントをイラストや写真で詳しく説明している。
			17 教出	音 I 307	音楽 I 改訂版 Tutti	○	◎	◎	○	○	選定	
1	芸術	音楽 I	89 友社	音 I 311	改訂版 高校生の音楽 I	○	○	○	○	○	選定	歌謡や演奏する際活用しやすいう、譜面を見開きで大きく掲載している。生徒が学習に主体的に取り組むことができるよう、演奏や鑑賞のポイントをイラストや写真で詳しく説明している。
			17 教出	音 II 301	音楽 II Tutti	○	◎	◎	○	○	選定	
2	芸術	音楽 II	89 友社	音 II 305	高校生の音楽 2	○	○	○	○	○	選定	歌謡や演奏する際活用しやすいう、譜面を見開きで大きく掲載している。生徒が学習に主体的に取り組むことができるよう、演奏や鑑賞のポイントをイラストや写真で詳しく説明している。

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
1	芸術	美術Ⅰ	38 光村	美Ⅰ 304	美術Ⅰ	○	◎	◎	○	○	選定	題材ごとに冒頭に「目標マーク」を付け、各題材で付けた力を示すとともに、生徒が発想の参考とすることができるよう、「制作ノートマーク」を付け、題材の関連情報を掲載している。
			116 日文	美Ⅰ 305	高校生の美術Ⅰ	○	◎	○	○	○		
2	芸術	美術Ⅱ	38 光村	美Ⅱ 301	美術Ⅱ	○	◎	◎	○	○	選定	題材ごとに冒頭に「目標マーク」を付け、各題材で付けた力を示すとともに、生徒が発想の参考とすることができるよう、「制作ノートマーク」を付け、題材の関連情報を掲載している。
			116 日文	美Ⅱ 302	高校美術Ⅱ	○	◎	○	○	○		
1	芸術	書道Ⅰ	6 教図	書Ⅰ 306	書Ⅰ	◎	○	◎	○	◎	選定	「作品鑑賞の部屋・みる・くらべる」で意見を交換したり、考えや発想を共有したりする言語活動を設定している。
			38 光村	書Ⅰ 308	書Ⅰ	◎	○	○	○	○		
2	芸術	書道Ⅱ	6 教図	書Ⅱ 302	書Ⅱ	◎	◎	○	◎	◎	選定	生徒の興味関心を高めるための「参考にしよう」、「言語活動の充実を図るための「話し合おう」などの囲み記事を掲載している。
			38 光村	書Ⅱ 304	書Ⅱ	◎	○	○	◎	○		
3	芸術	音楽研究	17 教出	音Ⅰ 308	高校音楽Ⅰ改訂版 Music View	◎	◎	◎	○	○	選定	楽器の演奏方法の理解が深まるよう、カメラ写真とともに手順を掲載している。また、鑑賞において曲のイメージを抱くことができれば、イラストを適宜示している。
			89 友社	音Ⅰ 311	改訂版 高校生の音楽Ⅰ	○	○	○	△	○		
3	芸術	音楽表現	17 教出	音Ⅰ 307	音楽Ⅰ改訂版 Tutti	◎	◎	○	◎	◎	選定	歌唱や演奏する際活用しやすいよう、譜面を見開きで大きく掲載している。生徒が学習に主体的に取り組むことができるよう、演奏や鑑賞のポイントをイラストや写真で詳しく説明している。
			89 友社	音Ⅰ 311	改訂版 高校生の音楽Ⅰ	○	○	○	○	○		

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

平成28年8月4日

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その9)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
3	芸術	美術研究	38 光村	美 I 304	美術 1	○	◎	◎	○	○	選定	題材ごとに冒頭に「目標マーク」を付け、各題材で付きたい力を示すとともに、生徒が発想の参考とすることができるよう、「制作ノートマーク」を付け、題材の関連情報を掲載している。
			116 日文	美 I 302	高校美術 1	○	◎	○	○	○	○	
3	芸術	美術表現	38 光村	美 I 304	美術 1	○	◎	◎	○	○	選定	題材ごとに冒頭に「目標マーク」を付け、各題材で付きたい力を示すとともに、生徒が発想の参考とすることができるよう、「制作ノートマーク」を付け、題材の関連情報を掲載している。
			116 日文	美 I 305	高校生の美術 1	○	◎	○	○	○	○	
3	芸術	書道研究	17 教出	書 I 307	新編 書道 I	◎	◎	◎	○	◎	選定	生徒の興味関心を高めるため、書の歴史的背景などについて記述したコラムを数多く設けている。
			38 光村	書 I 308	書 I	◎	○	○	○	○	◎	
3	芸術	書道表現	6 教図	書 I 302	書 I	◎	◎	○	◎	◎	選定	基礎基本の定着を図るための「覚えよう」、生徒の興味関心を高めるための「参考上しよう」などの囲み記事を掲載している。
			38 光村	書 I 308	書 I	○	○	○	◎	◎	◎	
1	外国語	コミュニケーション英語 I	212 桐原	コ I 356	WORLD TREK English Communication I New Edition	○	◎	◎	○	◎	選定	4 技能のバランスのとれた英語力の育成を図ることができるよう、「Communication Task」に読んだことや聞いたことをもとに自分の意見を発表したり、説明する言語活動を設定している。
			2 東書	コ I 329	Power On English Communication I	◎	○	○	○	○	○	
2	外国語	コミュニケーション英 II	212 桐原	コ II 325	WORLD TREK English Communication II	○	◎	◎	○	◎	選定	4 技能のバランスのとれた英語力の育成を図ることができるよう、「Communication Task」に読んだことや聞いたことをもとに自分の意見を紹介したり、発表したりする言語活動を設定している。
			177 増進堂	コ II 321	NEW STREAM English Communication II	◎	◎	○	○	○	○	

校番	高8
----	----

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

平成28年8月4日

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その10)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
3	外国語	コミュニケーション 英語III	177 増進堂	コIII 319	NEW STREAM English Communication III Strategic Reading Focus Standard	◎	◎	◎	◎	◎	選定 英文読解力を高めるため、教科書を技術を学習する“Skills”と技術を実践する“Main Chapters”の2部構成にしている。
			17 教出	コIII 307	New ONE WORLD Communication III	◎	○	◎	○	○	
1	外国語	英語表現 I	177 増進堂	英I 334	MAINSTREAM English Expression I Second Edition	◎	◎	◎	○	○	選定 生徒が段階的に英語表現を学ぶことができるよう、自己紹介から周りのことについて表現し、プレゼンテーションなどへつなげる構成としている。
			104 数研	英I 333	Revised BIG DIPPER English Expression I	◎	○	○	○	○	
2	外国語	英語表現 II	177 増進堂	英II 312	MAINSTREAM English Expression II	◎	◎	◎	○	○	選定 生徒が多様な英語表現を学ぶことができるよう、6つのパートにスピーチ、プレゼンテーション、ディスカッション、ディベート、エッセイ、創造的な文章を掲載するとともに、実際の手順がわかるよう適宜“Project”を設けている。
			2 東書	英II 301	NEW FAVORITE English Expression II	◎	○	○	○	○	
③	外国語	英語表現 II	50 大修館	英II 306	Departure English Expression II	○	○	◎	○	◎	選定 生徒が段階的に自己表現力を高めることができるよう、教科書を5つのパートで構成し、ペアやグループでの言語活動“Express Yourself”を設けている。
			183 第一	コII 323	Vivid English Communication II	○	◎	○	○	◎	
1	家庭	家庭基礎	7 実教	家基 314	新家庭基礎 パートナートナートナート でつくる未来	◎	◎	○	○	○	選定 生徒が主体的に学習に取り組むことができよう、各節の冒頭に授業の動機づけとなる問いを設けている。
			6 教図	家基 312	新家庭基礎 今を学び 未来を描き 暮らしをつくる	◎	○	○	○	○	

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その11)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
3	家庭	子どもの発達と保育	7 実教	家庭 305	子どもの発達と保育	○	◎	○	◎	○	選定	生徒が興味関心を持って学習に取り組みことができよう、写真や資料を多数掲載している。
			6 教図	家庭 304	子どもの発達と保育 育つ育てる 育ち合う	○	○	○	○	○		
3	家庭	フードデザイン	7 実教	家庭 301	フードデザイン	○	◎	○	◎	○	選定	生徒が学習内容を理解することができよう、調理実習のメモやタブレットを用いて分りやすく説明している。
			6 教図	家庭 307	フードデザイン cooking&arrangement	○	○	○	○	○		
②	家庭	家庭基礎 演習	7 実教	家基 304	家庭基礎 パートナーシップで つくる未来	◎	◎	◎	○	○	選定	家庭基礎に対する興味・関心を高めるため、巻頭に「家庭基礎を学ぶ」を2ページにわたり掲載している。生徒が主体的に学習に取り組みことができよう、各節の冒頭に授業の動機づけとなる問いを設けている。
1	情報	社会と情報	104 数研	社情 315	社会と情報 Next	○	○	◎	◎	○	選定	実習を通じて体験的に理解できよう、各章の終わりに「実習」を取り上げている。巻末にはソフウェアの使い方やレポート作成の手順、著作権に関する資料等を掲載している。
			2 東書	社情 309	新編 社会と情報	○	○	◎	◎	○		

(様式4)

広島市立美鈴が丘高等学校平成29年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立高等学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立美鈴が丘高等学校平成29年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員7人をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・主幹教諭・事務長・教務主任
  - (2) 保護者代表、学校協力者会議委員代表、学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
  - 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の10月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、広島市立美鈴が丘高等学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、平成28年6月22日から施行する。